

2023年度調査研究発表会の開催報告

一般社団法人新都市ハウジング協会では、この一年間の調査研究や実験等の成果を会員等の皆様に報告すると共に、ご意見をお伺いするために「調査研究発表会」を毎年開催しております。

内容は CFT 普及委員会・都市居住研究委員会・長寿命建築システム研究委員会における調査研究の成果報告、また、国土交通省住宅局 木造住宅振興室長 原田 佳道氏 による「中大規模木造建築物の普及の取組み」、と題しました特別講演を行いました。

発表会終了後は会場を移して交流会が開催され、発表会での発表内容や日頃の調査研究活動を振り返りながら、和やかに歓談されました。

なお、参加者は、発表会 100 名、交流会 37 名で(協会事務局 11 名を含む)した。

- ・日 時 : 2023年10月16日(月) 14:00~17:30
- ・場 所 : 株式会社竹中工務店 2階 ABホール (交流会 : 1階カフェテリア 18:00~19:15)

■プログラム

- 1.開会の挨拶 新都市ハウジング協会 会 長 菅 順二
- 2.特別講演 「中大規模木造建築物の普及の取組み」
国土交通省住宅局 木造住宅振興室 室長 原田 佳道氏
- 3.CFT 造に関する活動成果報告
 - 3.1 CFT 造建築物の設計事例紹介 委員長 中尾 彰宏 (株式会社日本設計)
 - 3.2 協会の CFT 造普及事業について 研究部長 立石 寧俊
- 4.都市居住研究委員会の活動成果報告
 - 4.1 マンションLCP分科会
「防災マンション認定制度等の浸水対策基準に関する動向」 主査 村田 明子 (清水建設株式会社)
 - 4.2 都市型住宅分科会
「風土と法がタワーマンションを変えた—その底流にあるもの—」
主査 森本 修弥 (株式会社日本設計)
 - 4.3 エネルギーシステム研究会
「HEMS」から「スマートフォン」に広がる住宅用IoT機器の現状について
主査 二宮 誠英 (東京ガス株式会社)
- 5.長寿命建築システム研究委員会の活動成果報告
 - 5.1 住棟インフラWGの活動成果報告
「停電時の共用部電力供給と電気自動車充電対応をともに実現する機械式 駐車場改修計画の検討」
(蓄電池と急速充電器の導入によるエネルギーマネジメントシステムの提案)」
技術インフラWG 委員 齋藤 宏一 (一般財団法人 住総研)
 - 5.2 技術インフラWGの活動成果報告
「既存集合住宅エリア整備モデルによるホールライフカーボン削減に に向けた脱炭素化改修方法の検討」
技術インフラWG 主査 山崎 雄介(特定非営利法人 国際建設技術情報研究所)
 - 5.3 混合木造WGの活動成果報告
「CLT 耐震壁を有する混合構造の開発」 委員 宇佐美 徹 (株式会社竹中工務店)
- 6.閉会の挨拶 新都市ハウジング協会専務理事 白井 清広

多数のご参加 ありがとうございました。

発表会

